

プロポーザル方式の実施結果について

下記の工事に係るプロポーザルの実施結果について、次のとおり公表します。

令和8年3月30日

1. 工事名 小松市民センター遊具整備工事
2. 実施形式 公募型プロポーザル
3. 審査日 プレゼンテーション審査 令和8年3月25日
4. 参加者名 森造形センター株式会社
5. 特定された受託候補者名 森造形センター株式会社
6. 審査結果 別紙1のとおり
7. 審査会議事録 別紙2のとおり
8. 実施担当 小松市行政管理部地域振興課、都市創造部緑花公園課

(公表期間：上記公表の日から1年間)

小松市民センター遊具整備工事 プロポーザル審査結果

1. 審査（プレゼンテーション審査）

参加資格を満たした下記の事業者に対して、審査（プレゼンテーション審査）を行い、下記の事業者を当該委託の受託候補者として特定した。

	A社
第1位順位獲得数	4
評価得点の合計点	271
平均点	67.75
順位	第1位

（評価得点の内訳）

審査項目 （配点）	A社
工事实績・実施体制 （10点×4人）	30
スケジュール （10点×4人）	30
全体コンセプト （20点×4人）	48
施工計画 （10点×4人）	28
デザイン性 （10点×4人）	30
安全性 （15点×4人）	45
維持管理性 （15点×4人）	36
財政的評価 （10点×4人）	24
合計 （100点×4人）	271

(審査項目及び評価基準)

審査項目	評価基準	配点
工事实績・実施体制	本業務の遂行のため、同種・類似工事の実績があり、必要な技術者が十分に配置されたいるか。	10
スケジュール	工程表について、施設管理者（小松市民センター）との調整・連携が図られ、工期内の施工を可能とする計画となっているか。	10
全体コンセプト	整備エリア内を有効に活用し、利用者の満足度が見込める計画となっているか。	20
施工計画	現場条件を踏まえ、施工内容が具体的かつ実現可能となっているか。	10
デザイン性	既存施設（市民センター）との調和が取れた遊具機能やデザインとなっているか。	10
安全性	安全領域や安全対策へ配慮されており、遊具としての基準を満たしているか。 障害物の除去等、衝突をなくすための措置が講じられ、全体として利用者（子ども）の安全に配慮されているか。	15
維持管理性	設置場所条件を踏まえ将来の修繕や更新等が配慮されているか。 日常点検が容易で耐久性が高く、ランニングコストが低いものとなっているか。	15
財政的評価	本実施要領に基づく提案上限内の範囲内であり、遊具や芝生整備等の費用が適正かつ他の提案価格との比較において優位性があるか。	10
	合 計	100

(審査委員からの評価コメント：審査)

	主な評価内容
A社	<ul style="list-style-type: none">○ これまでの実績等を考慮して、安心して工事を任せることが出来る。 1人用ベンチが公園を使用する子供に合っているのか判断に迷う。○ 安全対策への配慮が感じられた。 ブランコ等の遊具がもう少しあっても良かったのではないか。○ 明るく元気なイメージがあり、遊具広場のシンボルになると思われる。 乳幼児から小学校高学年まで幅広い年齢の子供が利用する場所なので、 ベンチや遊具からの落下等の安全面にもう少し考慮が必要である。○ 施工実績があり、安全面に配慮している。 遊具の単価が高い。